

日本の民家はいかにつくられたのか。民家には、気候・風土を生き抜いてきた普遍の素晴らしさがあります。世界が感染症に脅かされている今だからこそ、日本の民家の本質を学び、未来へつなげましょう。講師に安藤邦廣氏をお迎えし、全6回の講座を開催します。



講師 安藤邦廣氏

工学博士・建築家。株式会社里山建築研究所主宰

1948年 宮城県生まれ / 1973年 九州芸術工科大学環境設計学科卒業、

東京大学建築学科助手 / 1982年 筑波大学芸術学系講師 /

1998年 筑波大学教授。2013年同退職、筑波大学名誉教授

著書：『日本茅葺き紀行』『民家造～素材を生かす技、暮らしを映すかたち～』

『小屋と倉』『住まいを4寸角で考える～板倉の家と民家の再生～』

『職人が語る木の技』『住まいの伝統技術』『茅葺きの民俗学』他多数

【講座日程】 各回とも **13:00～16:30**

回	開催日	講座内容
1	10月18日 (日)	朝鮮半島と中国北部の民家 (日本の住まいの源流1)
2	11月29日 (日)	中国南部の民家 (日本の住まいの源流2)
3	12月13日 (日)	寝殿造、書院造、数寄屋造、そして民家の成り立ち (木材と製材から見た民家の成り立ち)
4	1月17日 (日)	民家の地域的特性 (西日本の民家、東日本の民家)
5	2月14日 (日)	茅葺きの民俗学
6	3月7日 (日)	小屋と倉 板倉構法への展開

こちらの講座はZoomウェビナーによるオンライン講座です。

※振込確認をもってお申込み完了となります。

※お申込み時に日本民家再生協会 (JMRA) へのご入会が可能です。

※Email アドレス、お名前、会員種別、会員番号、電話番号、ご住所をお知らせ下さい。

※学生、協力団体の場合は、お振込み時に学生証や会員証など証明書コピーを Email 添付でお送り下さい。

※当講座は CPD 認定プログラムです。(各回 3 単位、6 回 18 単位)。

ご希望の方は、お申込み時に CPD 番号 (11 桁) または建築士登録番号をお知らせ下さい。

※お申込後、開催日までに詳細をご案内いたします。

【参加費】 全6回通し参加費：16,000 円 / JMRA 会員 8,000 円 / 学生 8,000 円 / 協力団体会員 (NPO 伝統木構造の会、NPO 木の建築フォーラム、一社日本左官会議、各都道府県建築士会) 14,000 円
 単回参加費：一回につき 4,000 円 / JMRA 会員 2,000 円 / 学生 2,000 円

【締切日】 6 回通し参加：10 月 11 日 (日) ※定員 100 名で締切
 単回参加：各開催日の一週間前 (空きがある場合のみ)

【申込先】 認定 NPO 日本民家再生協会 (JMRA) 事務局

Email : info@minka.jp URL : http://www.minka.or.jp

【振込先】 郵便振替：00190-0-396443 日本民家再生協会

【当日連絡先】 080-5099-9160 (高野)
 090-5203-8948 (瀬口)

認定 NPO 日本民家再生協会 (JMRA) 民家再生技術部会 連続講座 (全六回)
「日本の住まいの成り立ち」 ～ 東アジアの森と民家造 ～